

毎月11日掲載

# 防災・減災のページ

## 巡回ワークショップ @男鹿・荒町町内会

河北新報社は4月14日、巡回ワークショップ「むすび塾」を男鹿市船越の荒町町内会館で開いた。秋田県を中心に104人の犠牲者が出た1983年の日本海中部地震からして30年。東日本大震災をきっかけに地震と津波への危機意識は

高まっている。地域は平地で高台がなく、避難場所まで遠いのが課題だ。住民14人が30年前の地震を振り返った後、今後の津波避難についての、進行後の質疑・復興支援機構(東京)の木村祐郎理事長に次々と質問をぶつけた。

### むすび塾

津波避難の備え、避難所は3・5分、逃げた後、非難時に歩行着り、避難して避難場所まで歩くのは無理な場合、津波は車を走らせた方がいいのか。

## 津波避難



なまげの面が飾られた荒町町内会館で、30年前の日本海中部地震を振り返りながら、将来の震災と津波の備えについて意見を交わす参加者。地域は八部潟調整池と日本海を結ぶ船越水道に接している

## 車活用策探る



津波避難の備え、避難所は3・5分、逃げた後、非難時に歩行着り、避難して避難場所まで歩くのは無理な場合、津波は車を走らせた方がいいのか。

津波避難の備え、避難所は3・5分、逃げた後、非難時に歩行着り、避難して避難場所まで歩くのは無理な場合、津波は車を走らせた方がいいのか。

津波避難の備え、避難所は3・5分、逃げた後、非難時に歩行着り、避難して避難場所まで歩くのは無理な場合、津波は車を走らせた方がいいのか。

津波避難の備え、避難所は3・5分、逃げた後、非難時に歩行着り、避難して避難場所まで歩くのは無理な場合、津波は車を走らせた方がいいのか。

津波避難の備え、避難所は3・5分、逃げた後、非難時に歩行着り、避難して避難場所まで歩くのは無理な場合、津波は車を走らせた方がいいのか。

津波避難の備え、避難所は3・5分、逃げた後、非難時に歩行着り、避難して避難場所まで歩くのは無理な場合、津波は車を走らせた方がいいのか。

津波避難の備え、避難所は3・5分、逃げた後、非難時に歩行着り、避難して避難場所まで歩くのは無理な場合、津波は車を走らせた方がいいのか。

### むすび塾に参加して

男鹿・荒町町内会

【災害への備え】避難所は3・5分、逃げた後、非難時に歩行着り、避難して避難場所まで歩くのは無理な場合、津波は車を走らせた方がいいのか。

— 吉井和幸さん(60)



【参加して】避難所が遠い場合、いたどく安全な場所まで避難し、様子を伺うのが二次避難を検討するいうのが勧めになった。家族待たせ、せ場所を決めあせたい。

— 小浜光恵さん(52)



【災害への備え】非常持ち出し袋を玄関に置く。本県発の津波も想定して、避難所への移動も確認する。津波が起きた場合の被害書かとの履歴をみる日記

— 山田勝彦さん(60)



【災害への備え】津波発生後、防犯カメラを置き、家族が避難する方法を学ぶ。地域の防災の話し合いに参加するのは初めて。こうした話しが大事だ分かった。

— 伊藤健二さん(33)



【災害への備え】津波の後、町でも地域の防災の話し合いに参加した。津波の話し合いに参加した。津波の話し合いに参加した。津波の話し合いに参加した。

— 荒町町内会長 長田文博さん(74)



【参加して】避難所が遠い場合、いたどく安全な場所まで避難し、様子を伺うのが二次避難を検討するいうのが勧めになった。家族待たせ、せ場所を決めあせたい。

— 山崎あさひさん(66)



相互協力考えたい  
仙台市青葉区の荒巻地区町内会連合会理事、荒巻中央町内会会長 本多哲夫さん(66)  
私たちの荒巻地域は、地域

記憶の伝承が課題  
仙台市青葉区の荒巻地区民生委員児童委員協議会会長 熊谷敏一さん(68)  
避難所運営は学校任せでは

なく、住民が主体的に関われるように準備してほしい。数十年もたつと津波の記憶は薄れる。伝えていくことが課題だ。近隣の中学生を交えた避難訓練も検討している。